

# まにわ恭子 NEWS LETTER

< 連絡先 >

馬庭恭子事務所・まにわ恭子後援会  
〒730-0051  
広島市中区大手町2-5-11-204  
TEL / FAX 082 - 541 - 3151  
ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp

広島市議会議員控え室  
TEL 082 - 245 - 2221  
FAX 082 - 245 - 2223  
Maniwa-k@gin.city.hiroshima.jp

発行日 / 2005年4月21日 発行者 / まにわ恭子 <http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>

恭子の

## 議会つれづれ



### 介護保険の“怪”

**介**護保険制度がはじまって、5年。介護を社会で支えようという主旨でのスタートでした。しかし、予想を大幅に上回る要介護者の増加で、各自治体が支払う保険料もまた、次々と引き上げになっています。この議会では、介護保険料を983円値上げするという、市当局の提案に対して賛成か反対かの議決が大きなポイントでした。

**こ**れに対して、議会主流派は、899円案を提出しました。これだと、10億円の財政が圧縮できるということです。保険料を支払う市民の立場から考えれば、値上げはないにこしたことはありませんし、その上、10億円も圧縮できるなら、大賛成です。そこで私は、本当にこの値

上げ幅で圧縮が可能なのか、その根拠と理由の説明を求めました。修正案を出すからには、それなりに制度的にも財政的にも、十分吟味されていると思ったからです。ところが驚いたことに、提案者は「根拠はない、努力目標だ」と繰り返すのみ。全く計算などしていない数字なのです。

**介**護予防のための予防給付金の支給によって、今後、保険料の支給は減少するとの見込みを持たれているようですが、たとえ、リハビリなどの介護予防に一層重点を置いた新予防給付になったとしても、すぐにその効果が出るわけではありません。ベテラン議員が汗ダクダクで答えてましたが、その返答の仕方に、900円台の値上げを800円台に「値下げした努力」を評価してもらいたいという思いが透けて見えるようでした。

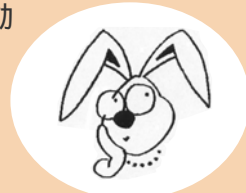
一方、市の提案である983円ですが、値上げ説明会に参加して、当局の説明を聞いたものの、とても分かりにくく、納得できる内容ではありませんでした。しかしながら、保険料の不足分に関しては、保険料からの補填しか認められておらず、一般財源から持ち出しができないしくみになっていること、これ以上借金は繰り返したくないこと、などの理由から、やむをえず、賛成といたしました。要介護者の増加に対する見通しをもっと厳密に試算すること、国民健康保険との重複請求などのチェックをきちんと行うなどの意見を付しました。



### 市議会 こぼれ話

春といえば、人事異動の季節。市長をトップに1万1299人の人たちが働く広島市役所でも、沈滞したムードの一新や職員の新たな能力開発という理由で、3年をめどに大異動が実施されています。今年度は、全職員の29.5%に当る3338人が異動しました。そのうち、課長級以上の管理職の異動は、860人のうち、382人。何と半分弱の人が部署が変わりました。報告を受けたり、意見交換したりと、もっとも接点が多いのが、課長さんたちです。議員になった当初は、たくさんの課長さんたちの名前を覚えるのに苦労しましたが、その甲斐あって、「この問題に詳しいのは、あそこの課長さん」とやっとな行政の人と市民の問題とをうまくつなげることができるよう

になってきました。そこへ、この春の大異動。「すみません。課から来たばかりでこのことはよく分かりません」「これに関しては全く素人で・・・」等のあいさつに苦い思いをしながら、またまた新しい課長さんたちの顔と名前を頭に入れ直すところから始めなければなりません。「また担当が変わっている、誰に聞けばいいのかわ」という窓口での市民のみなさんの不満がよく分かります。マンネリ化を防止し、組織を生み変えていくという意義は認めるのですが、職員の専門性や、積み上げた成果が活かせないような人事異動であってほしくないと思っています。ともかく、新しい職員名簿片手に、さあて、心気巻きなおししていきますか。



# 2004年度2月 議会報告



本会議  
すべての予算特別委員会で  
質問しました！！

第1回臨時会 2005年2月 7日～ 2月 9日  
第2回定例会・予算特別委員会  
2005年2月17日～ 3月25日

## 本会議 総括質問

### 高齢者福祉(指導監査の問題点)

高齢者虐待を防止するためにはどうしたらいいのか。  
市立病院の電子カルテシステムはどこまで進んでいるのか。  
地域活性化のためにコンベンションは有効に活動しているのか。  
学校の安全はきちんと守られているのか。  
環境教育は、どのように実践されているのか。



### < 高齢者福祉 >

広島市では、高齢者福祉施設をはじめ、多くの知的障害、精神障害施設について毎年監査を行ない、改善のための指導を行っています。私が調べたところでは、3年連続して同じ指摘をうけながら改善していない高齢者福祉施設が3つもありました。こういう施設を放置していたのでは、何のための監査かわかりません。そのしわ寄せが弱い立場の入所者にいくことを考えると、もっと厳しい指導が必要だと思います。まずは、不適切な施設の名前を公表するよう求めたところ、実施の方向で、検討が始まりました。今後は、他施設についても同様の方法を求めていきたいと考えています。

## 外部監査について

福祉サービス公社の赤字解消にむけての努力を聞きたい。  
介護保険請求と医療保険請求の重複請求のチェックについて、

### 政務調査費の外部監査の問題点

### < 政務調査費の監査 >

政務調査費(歳費とは別に議員に支給される政務調査のための費用・広島市では月額34万円)の外部監査が、初めて実施されたことは、前回のニュースレターで報告しましたが、なんと！その監査内容が、公表される直前に、一部改ざんされていました。これまで外部の監査すらされなかったことも異常だし、監査報告を事前に閲覧できることも通常考えられないこと。ましてや、それを改ざんするなんて、ここまでいくと、開いた口がふさがりません。このようなことがまかり通っていいのでしょうか。私としては、今後このようなことが起こらないよう、領収書の添付、支出入の情報公開を義務付けるよう条例改正を目指すつもりです。この問題について、市民の皆さんにも応援をお願いしたいと思っています。



## 予算特別委員会 文教

学校給食での食の安全をどうはかっていくのか。  
環境教育をどうすすめていくのか。

### < 学校給食 >

発育ざかりの子どもたちが毎日食べる給食の安全性は大切なことです。添加物のない食材を使うよう要求してきましたが、このたび給食で使用する「みそ」が、添加物のないものに変更されました。ハム、ベーコンなどについても検討するとの回答をもらっています。今後、食品成分表をホームページ上で公開するよう要求していきます。

## 予算特別委員会 総務

民間企業を経験した職員の採用について  
黒塗り公用車利用について、  
庁舎管理の問題点。

### < 公用車 >

広島市では、幹部のために黒塗りの高級車を含め公用車を計13台常駐させています。しかしながら、実際の利用を調べてみると月平均13日間しか使われていないという実態がわかりました。台数を削減できるのではないかと私の提案に、結局、黒塗り公用車を7台から3台に減じることになりました。これだけのことで、年間150万円程度のコスト削減になります。税金は大切に使ってほしいものです。





## 予算特別委員会 経済環境

環境教育を実践していく方法は  
エコ市役所の評価と今後  
コンベンション関連

### <環境教育>

環境問題は、社会全体の大きな課題です。地域、職域はもちろんのこと、学校での環境教育を教育委員会と連携して、積極的にすすめていただきたいと提案しました。和歌山県などでは、生徒たちの節電努力によって得られた電気代の減額分を、各学校での自由裁量にするという環境教育を進めています。私の試算では、同様のことを広島市の小・中学校・高校で実践すれば年間9000万円近いお金が使える可能性があります。節電は空気を汚さないだけでなく、このような大きなメリットを生んでいくのだということを教えることも重要な教育だと思います。こうした他都市の取り組みを参考にして、ぜひ新たな広島モデルをたちあげていただきたいと思います。

## 予算特別委員会 厚生

障害者手帳  
知的障害施設の指導監査について  
市民病院統合にあたっての各改善策について、  
またその評価について  
(女性外来・緩和ケアチーム・看護師を副院長に  
電子カルテ・マンモグラフィー)  
介護保険について

### <障害者手帳>

障害のある方たちに交付される障害者手帳は、その障害に応じて身体、知的、精神の三つに分かれており、それぞれの手帳は色が違ってきます。サービス提供を受けるため、交通機関・公共施設などで、提示を求められる際、手帳の色によって、偏見の目にさらされるというお話を当事者から伺いました。そこで、手帳の色を統一するよう当局に要請しました。すでに多くの都市で実践されていることでもあり、平成18年度での見直しを検討するという回答を得ました。実施に当たっては、点字をつける、等級表示と疾患を別にするなど、もっと使いやすい工夫も提案していくつもりです。



## 予算特別委員会 建設

駐輪場対策はどうするのか。  
平和大通りのリニューアル事業は  
どういう予定なのか。

### <駐輪場>

精算機で料金を支払えばロックが外れる仕組みのコイン式駐輪場の整備を求めてきましたが、このたび相生通りの歩道の一部に設置することが決まりました。最初の三時間の使用料は無料、それ以降は100円となる予定です。大金を投じて地下駐輪場を整備しても、利用者は少なく、違法駐輪とその対策費がふえるばかりです。こんな時はシステムに問題があることが多いもの。中心部でコイン式の駐輪場設置が難しい場所は、思い切って地下駐輪場料金を無料化するなどの決断が必要ではないでしょうか？

## 予算特別委員会 上下水道

マンホールについて

## 予算特別委員会 総括質疑

各部局間連携強化について



NHKスペシャルに  
出演します。

4月30日(土) 午後 7:30 ~  
<総合テレビ>NHKスペシャル  
日本のがん医療を問う 第一夜  
「救える命を救うために」



### 裁判傍聴から見てきたこと その3



以前から、このニュースレターでお伝えしている20数年に及ぶ娘さんの介護疲れから殺人を犯してしまったお母さんの事件の裁判ですが、3回目の公判で、懲役3年執行猶予5年の判決がでました。裁判長から、執行猶予の理由として、「事件は短絡的であるが、本人の体調が介護疲れから相当悪かったこと、事件当時、息子に先立たれ絶望感を抱いていたことなどを考慮した」という説明が分かりやすい言葉でなされました。被告席のお母さんは、以前のようにふらつくこともなく、お辞儀も丁寧で、だいぶ元気になられたように見受けられました。ところで、この事件のなかで私がおどろいたことの一つは、被害者の娘さんがB型肝炎と診断されたとき、

医師から「結婚しても子どもを作ってはいけない」といわれたということです。娘さんは、その医師の指示を守って、結婚せずずっと家で過ごすようになったようです。医師はおそらく「母子感染」の可能性のことを言ったのだと思いますが、明らかに説明不足であり、患者に配慮したものとはいえません。もし、娘さんが適切な説明を受けていれば、このような悲惨な事件は発生しなかったかもしれないと思うと残念でたまりません。この事件の背景には、医師の説明不足が深く関係していたのです。割り切れない思いを抱きつつも、とにかく、年老いたお母さんに執行猶予がついたことに胸をなでおろしながら、裁判所をあとにしたのでした。

# Run! Kyoko!!

## まにわ恭子の走行記録

2005.2  
~2005.4

2 / 1	会派勉強会参加	9	議会(経済環境関係)
2	環境審議会 傍聴	10	議会(建設関係)
3	社会福祉審議会 傍聴	11	国際未来サロン
7	臨時本会議	12	国泰寺中学校卒業式 出席
8	朝一勉強会 議会運営委員会	14	議会(建設関係)
10	会派勉強会	15	議会(総務関係)
11	CAP(子どもへの暴力防止)研修	16	議会(総務関係)
12	婦人科がん患者会電話相談	17	議会(総括)
15	叙勲祝賀会参列	19	勉強会
17	本会議	23	緩和ケア支援センター運営委員会 出席
19	DV(ドメスティック・バイオレンス)講習会	24	議会(質疑)
20	依さん対談・高齢社会をよくする女性 の会実行委員会打ち合わせ	25	議会(討論)
21	夾竹桃の会参加	26	婦人科がん患者会電話相談
22		28	青空市政相談会
23	議会(総括質問)	30	広島電鉄グリーンムーバーmax出発式 参列
24		4 / 6	YMCA入学式出席 高齢社会をよくする 女性の会実行委員会打ち合わせ
25	常任委員会 予算特別委員会打ち合わせ	7	舟入高校入学式出席
27	がん支援ネットワーク	9	婦人科がん患者会電話相談
28	常任委員会	16	「夕映えの道」上映会参加
3 / 1	本会議(平成16年度関係)	21	常任委員会
3	議会(文教関係)	23	広島女学院ホームカミングデー 講師
4	議会(上下水道関係)	25	青空市政相談会
5	島根短大講演		
7	議会(厚生関係)		
8			

Kyoko  
Watching

今回は3月議会の裏話を報告します。実は、馬庭さんが「2年連続全委員会で質疑」というパワフル新記録を打ち出した裏側には、必須アイテムの活躍があったのです。

連日の議事をこなしながら、休憩をうまく利用し、次の質問の準備に資料調べにと、馬庭さんの予定はびっしりでした。さらに議会は長時間続くため、健康管理にも配慮し、緑茶を持って議会に挑んでいました。そう、この緑茶を飲むのに、必須アイテムが大活躍だったのです。

そのアイテムとは...一度使ったペットボトルです(^.^)馬庭さんは、使用済みペットボトルに市販のストロー付きの蓋をつけてリサイクルして使っていたのです。他の議員でこんなものを使っている人はいません。でも馬庭さんは、これなら環境にも優しく、お茶も必要な分だけ沸かして入れるので、節約にもなるということでした。些細なことですが、身近なところからエコを意識し、実践していくことが環境問題を考えるにあたって、大切だと気付かされました。議員である前に、主婦であり、看護師であり、女性であり、一市民であるという感覚を大切にする馬庭さんだからこそ、身近な生活から疑問を吸い上げ、行政に広げることができるのだと思います。またそんな有言即実行！が馬庭さんのすごいところです。馬庭さんファイト-！(中島)

国産初の高齢者、障害者の方々にやさしい完全超低床車輦が、広島のみちで走り始めました。“おしゃれ”でゆっくり走る姿に感激しました。



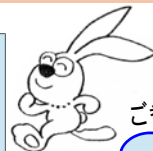
### 青空市政相談会

日時・場所

5月30日(月) 13:30 ~ 15:30

タカノ橋商店街

バタバタふれあい広場



ご参加をお待ちしています

あなたの町に何って、市政に対する  
要望や提案、ご相談などをお聞きます。  
井戸端会議から市議会へとつないでみ  
ませんか。お気軽に声をおかけ下さい。

### 事務所からのお知らせ

#### ニュースレターをEメールでもお送りします。

メールでの送付をご希望の方は  
まにわ恭子のHPから直接メールでお申込みください。  
できるだけ送料を節約したいと思いますので  
ご協力をお願いします。

#### カンパのお願い

後援会にカンパしていただくと助かります。  
一口千円で、何口でも下記の郵便局の口座へお願いします。

口座番号 01310 - 1 - 74320 まにわ恭子後援会



#### 馬庭恭子事務所・まにわ恭子後援会

〒730-0051 広島市中区大手町2-5-11-204

TEL & FAX 082-541-3151

ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp